



クラヴィ 様

愛用マシン:MODEL680

50年！今も現役のミシン

私の愛用しているミシンは、約50年前のジャノメ MODEL680 です。

72才の母が独身のOL時代にミシンの積み立てをして購入し、家中の何よりも古いものです。

私たち娘3人が子どもの頃は、お揃いの夏のワンピースやピアノの発表会のワンピース、また入園入学グッズもいつもこのミシンで縫ってくれました。

そんな母の横で、私もお裁縫に興味を持ち、小学校高学年になると、お気に入りのキャラクターの布地で体操服入れの巾着やサブバッグを縫い、大人になってからは小物だけでなく、洋裁本を買っては自分のスカートやワンピース、家族の服も縫うようになり、(4年前に亡くなりましたが)90歳を過ぎた祖母にリバティのブラウス、2人の姪のピアノの発表会のドレス…など、たくさん作ってきました。

コロナ禍の外出しづらい時期もミシンをカタカタさせているとあっという間に時間が経ち、今年の冬は市販のもので気に入るものがなかったため、大きなこたつ布団のカバーも縫いました。大物を縫うにはこのくらいのパワーがないと！壊れてしまったらどうしよう、と真剣に思っています。

何度か調子が悪くなったこともあるのですが、これまた30年以上お世話になっている腕のいい職人さんに毎回直してもらって感謝！

これからも大切に、まだまだ使い続けたいと思います。

JANOME
100
YEARS
since 1921



写真は、

- ・姪 2 人のドレス
- ・こたつ布団カバー
- ・愛用のミシン(台の扉は前板が反ってしまったので、ホームセンターでベニア板を切ってもらい、貼り直しました。)



JANOME
100
YEARS
since 1921